活動報告

『兵頭瀬（ひよどせ）・鹿高神社の地学』を開催しました！



【 本庄 河川レンジャー　企画 】



名張の兵頭瀬や鹿高神社を地学の目線で散策しました。川原の石の傾きから川の流れを考えたり、昔の火山活動でできた岩を観察したりしました。神社では昔の人たちがどうやって鳥居を作ったのか、模型を使って考えました。楽しく地学を学ぶことができました。

開催概要

- 日時：令和8年10月11日(日)
- 場所：名張市安部田 (兵頭瀬～鹿高神社)
- 参加者数：5名
- 実施内容：地学の目線で河川を学ぶ
  鹿高神社で人と石の関係を学ぶ

参加者からの声

- めちゃくちゃ楽しかった。
- 散歩が出来て良かった。
- 遊べる川がこんなに近くにあることが知れてとても良かった。地質の視点で名張を見ると、とても面白かった。
- 兵頭瀬の上に行けて、近くで色々見れたのが良かった。

◆活動のようす



オリエンテーションのようす



山を見ながら地学概説



猪尻橋の水神を観察



石の傾きから何が見えるか



柱状節理を観察



ポットホールの解説



砂の標本を作ってみよう



鹿高神社の鳥居の組立て方は



砂の標本を実体顕微鏡で観察